

① 機種

No.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度	
1	WG-S3666MP	25.09㎡ (7.60坪)	3,886mm	6,686mm	<p>・一般型:1200N/㎡            ・多雪型:3000N/㎡</p> <p>※安全のため、            一般型は 60cm以上            多雪型は100cm以上            積もらないように            雪降ろしをしてください。</p>	
2	WG-S3666MU			7,686mm		
3	WG-S3676MP	28.87㎡ (8.75坪)		6,686mm		
4	WG-S5466MP	37.03㎡ (11.22坪)	5,686mm	6,686mm		
5	WG-S5466MU			7,686mm		
6	WG-S5476MP	42.61㎡ (12.91坪)		6,686mm		
7	WG-S5476MU			7,686mm		
8	WG-S6066MP	41.01㎡ (12.43坪)		6,286mm		6,686mm
9	WG-S6066MU					7,686mm
10	WG-S6076MP	47.19㎡ (14.30坪)	6,686mm			
11	WG-S6076MU		7,686mm			
12	WG-S5436・66MP	60.91㎡ (18.46坪)	9,286mm	6,686mm		
13	WG-S3654・66MP			7,686mm		
14	WG-S5436・66MU			6,686mm		
15	WG-S3654・66MU			7,686mm		
16	WG-S5436・76MP	70.10㎡ (21.24坪)		6,686mm		
17	WG-S3654・76MP			7,686mm		
18	WG-S5436・76MU			6,686mm		
19	WG-S3654・76MU			7,686mm		
20	WG-S6036・66MP	64.89㎡ (19.66坪)	9,886mm	6,686mm		
21	WG-S3660・66MP			7,686mm		
22	WG-S6036・66MU			6,686mm		
23	WG-S3660・66MU			7,686mm		
24	WG-S6036・76MP	74.68㎡ (22.63坪)		6,686mm		
25	WG-S3660・76MP			7,686mm		
26	WG-S6036・76MU			6,686mm		
27	WG-S3660・76MU			7,686mm		
28	WG-S5454・66MP	72.85㎡ (22.08坪)	11,086mm	6,686mm		
29	WG-S5454・66MU			7,686mm		
30	WG-S5454・76MP	83.84㎡ (25.41坪)		6,686mm		
31	WG-S5454・76MU			7,686mm		
32	WG-S6060・66MP	80.82㎡ (24.49坪)		12,286mm		6,686mm
33	WG-S6060・66MU					7,686mm
34	WG-S6060・76MP	93.00㎡ (28.18坪)	6,686mm			
35	WG-S6060・76MU		7,686mm			

## ② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	材質記号(JIS記号)	呼び厚さ(mm)
①	水切板	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12 (JIS G 3302)	0.5
②	ベースプレート	一般構造用圧延鋼材	SS400 (JIS G 3101)	6.0
③	柱後・中・前・中央	一般構造用角形鋼管	STKR400 F12 (JIS G 3466)	2.3
④	多雪柱	〃	〃	2.3
⑤	土台取付金具	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12 (JIS G 3302)	1.6
⑥	土台	〃	SGCC F12 (JIS G 3302)	1.2
⑦	桁後	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10 (JIS G 3317)	2.3
⑧	桁後追加補強	〃	〃	2.3
⑨	桁前	〃	〃	2.3
⑩	プレートA	〃	〃	2.3
⑪	プレートB	溶融亜鉛めっき鋼板	SGH400 F12 (JIS G 3302)	3.2
⑫	コーナー金具	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10 (JIS G 3317)	2.3
⑬	梁中	〃	〃	2.3
⑭	母屋	〃	〃	2.3
⑮	多雪母屋	〃	〃	2.3
⑯	多雪母屋補強	〃	〃	2.3
⑰	小梁	〃	〃	2.3
⑱	上胴縁	〃	〃	2.3
⑲	上胴縁追加補強	〃	〃	2.3
⑳	化粧柱後・中・前	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12 (JIS G 3302)	1.0
㉑	桁後幕板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10 (JIS G 3317)	0.7
㉒	梁左右幕板	〃	〃	0.7
㉓	屋根	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板	CGLCCR AZ150 (JIS G 3322)	0.6 <0.8>
㉔	妻板左右	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10 (JIS G 3317)	0.7
㉕	鼻隠し前・後	〃	〃	0.7
㉖	壁パネル	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12 (JIS G 3302)	0.5
㉗	胴縁	〃	SGHC F12 (JIS G 3302)	1.6
㉘	ブレース (JIS A 5540)	一般構造用圧延鋼材 建築構造用圧延棒鋼	SS400 (JIS G 3101) SNR400B (JIS G 3138)	屋根面:M10 壁面:M12
㉙	シャッターカバー	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12 (JIS G 3302)	1.0
㉚	シャッター(スラット)	発泡ウレタン充填アルミ成形材	-	-
㉛	ガイドレール	アルミニウム合金押出型材	-	-
㉜	シャッターケース	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12 (JIS G 3302)	0.7
㉝	壁面扉鴨居	〃	SGCC F12 (JIS G 3302)	0.7
㉞	壁面扉敷居	〃	〃	1.0
㉟	壁面扉枠左右	〃	〃	1.0
㊱	扉枠支柱左右	〃	〃	1.2
㊲	正面パネル	〃	〃	0.7
㊳	扉	〃	〃	0.8

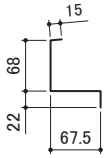
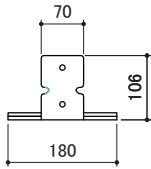
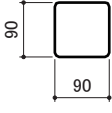
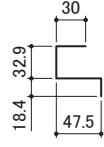
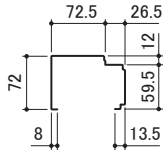
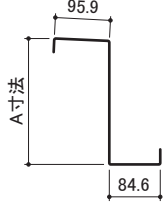
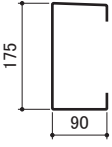
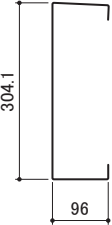
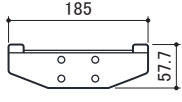
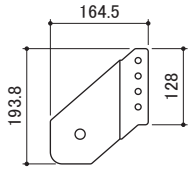
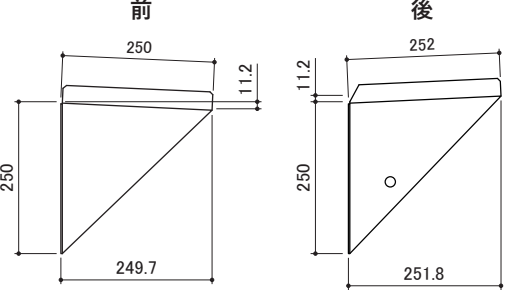
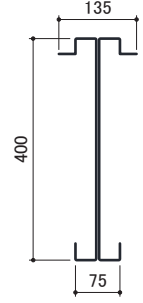

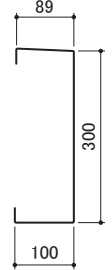
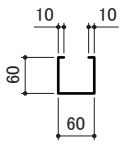
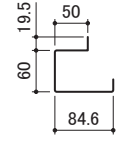
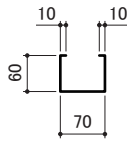
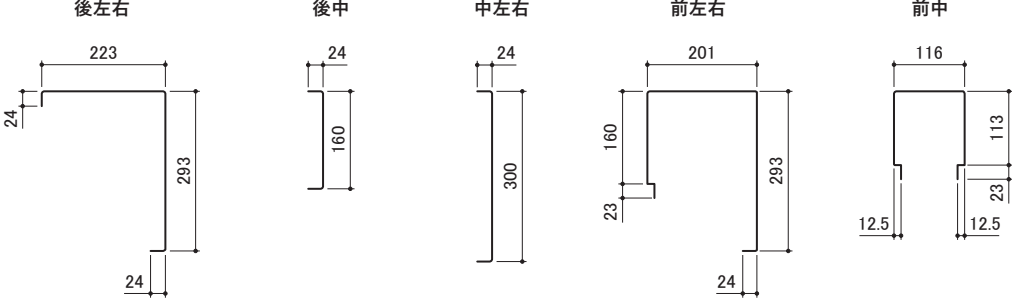
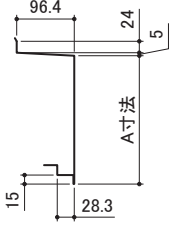
※JIS G 3317の指定建築材料認定番号:MSTL-0287

< >内は多雪型の機種用を示す

多雪母屋と多雪母屋補強は54□□型・60□□型の多雪型のみを使用

桁後追加補強は□□76型の多雪型のみを使用 / 上胴縁追加補強はWG-S6060・76MUのみを使用

### ③ 主要部材断面図(1)

<p>1.水切板 t=0.5</p> 	<p>2.ベースプレート t=6.0</p> 	<p>3.柱後・中・前・中央 t=2.3 4.多雪柱 t=2.3</p> 	<p>5.土台取付金具 t=1.6</p> 	<p>6.土台 t=1.2</p> 						
<p>7.桁後 t=2.3</p>  <table border="1" data-bbox="384 582 588 705"> <thead> <tr> <th>機種</th> <th>A寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>□□66型</td> <td>176.2</td> </tr> <tr> <td>□□76型</td> <td>131.2</td> </tr> </tbody> </table>		機種	A寸法	□□66型	176.2	□□76型	131.2	<p>8.桁後追加補強 t=2.3 □□76MUのみ使用</p> 	<p>9.桁前 t=2.3 14.母屋 t=2.3</p> 	
機種	A寸法									
□□66型	176.2									
□□76型	131.2									
<p>10.プレートA t=2.3</p> 	<p>11.プレートB t=3.2</p> 	<p>12.コーナー金具 t=2.3</p> 		<p>13.梁中 t=2.3</p> 						
<p>15.多雪母屋 t=2.3</p> 	<p>16.多雪母屋補強 t=2.3</p> 	<p>17.小梁 t=2.3</p> 	<p>18.上胴縁 t=2.3</p> 	<p>19.上胴縁追加補強 t=2.3</p> 						
<p>20.化粧柱後・中・前 t=1.0</p> 				<p>21.桁後幕板 t=0.7</p>  <table border="1" data-bbox="1246 2004 1450 2116"> <thead> <tr> <th>機種</th> <th>A寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>□□66型</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>□□76型</td> <td>133</td> </tr> </tbody> </table>	機種	A寸法	□□66型	178	□□76型	133
機種	A寸法									
□□66型	178									
□□76型	133									

### ③ 主要部材断面図(2)

22. 梁左右幕板 t=0.7



梁左右幕板前

A寸法
494.4~373.4

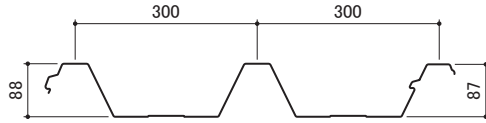
梁左右幕板中

A寸法
365.7~248.7

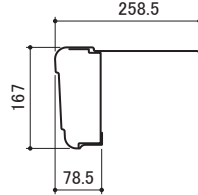
梁左右幕板後

機種	A寸法
□□66型	240.7~205.2
□□76型	240.7~160.2

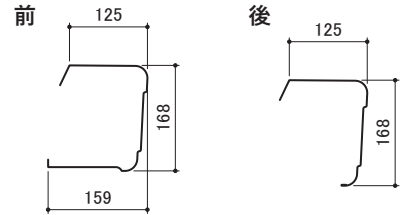
23. 屋根 一般型 t=0.6 多雪型 t=0.8



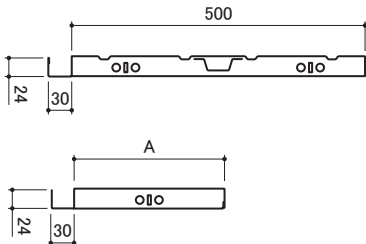
24. 妻板左右 t=0.7



25. 鼻隠し前・後 t=0.7

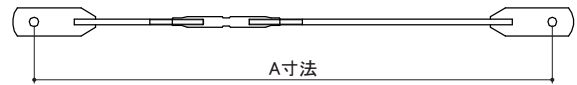


26. 壁パネル t=0.5



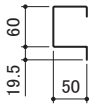
機種	A寸法
36□□型	220
54□□型	270
60□□型	170

28. プレース

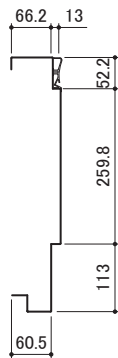


種類	A寸法	呼び寸法
プレースA(鉛直)	3265,3040,3805	M12
プレースB(水平)	3690,2540,3005 4120,3115,3505	M10

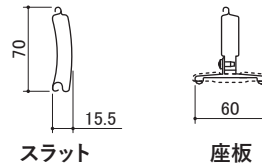
27. 胴縁 t=1.6



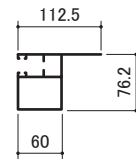
29. シャッターカバー t=1.0



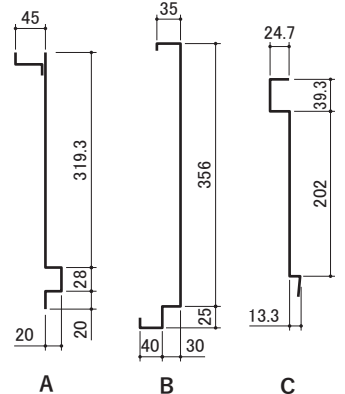
30. シャッター



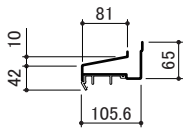
31. ガイドレール



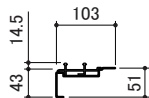
32. シャッターケース t=0.7



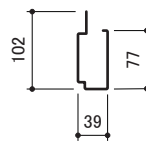
33. 壁面扉鴨居 t=0.7



34. 壁面扉敷居 t=1.0



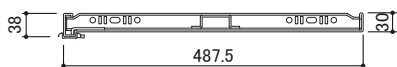
35. 壁面扉枠左右 t=1.0



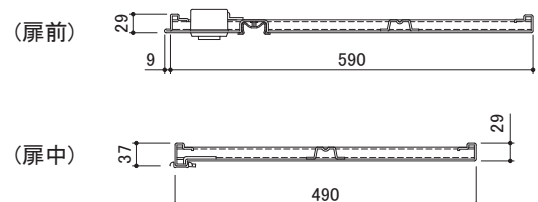
36. 扉枠支柱左右 t=1.2



37. 正面パネル t=0.7



38. 扉 t=0.8



#### ④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表面処理・色
ポ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価) (または+ZECコート)
ネ ジ 板	一般構造用圧延鋼材(SS400)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
換 気 ガ ラ リ	アルミニウム合金押出形材	複合被膜(陽極酸化被膜+艶有クリア塗膜)
ポ ル ト キ ャ ッ プ	AES樹脂	ミストグレー(N7)・シャドーグレー(N5.25)
雨 と い	ポリ塩化ビニル	シャイニンググレー(SH)
エ ン ブ レ ム	ABS樹脂	クロームめっき

#### ⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。
- (4) シャッターの塗装色は、ミストシルバーです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
土 台	40 μm以上	40 μm以上	ミストグレー	N7
柱	-	〃		
桁 前 ・ 桁 後	40 μm以上	〃		
母 屋	-	〃		
梁 中	-	〃		
化 粧 柱	40 μm以上	〃		
桁 前 後 幕 板	〃	〃		
梁 左 右 幕 板	〃	〃		
シャッターカバー	〃	〃		
シャッターケース	-	〃		
壁 パネル	40 μm以上	〃		
上 胴 縁	-	〃		
胴 縁	-	〃		
妻 板 左 右	40 μm以上	〃	シャドーグレー	N5.25
鼻 隠 し 前 後	〃	〃	ミストグレー	N7
壁面扉	壁面扉敷居	〃		
	壁面扉鴨居	〃		
	壁面扉枠左右	〃		
	正面パネル	〃		
	扉	〃		

## ⑥ 耐久性

### ◎ 塗装面

(1)	硬さ試験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2)	付着性試験	100/100碁盤目試験(JIS S 1031)に耐えること。
(3)	耐おもり 落下性試験	撃芯直径12.7mmに300mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4)	耐塩水性試験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS S 1031)に耐えること。
(5)	耐食性試験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6)	耐候性試験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。 または、キセノンランプ法による促進暴露試験(JIS K 5600)で300時間の照射に耐えること。

## ⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号)です。(シャッターは除く)

部材	認定番号
屋根	NM-4617(1)
その他塗装部材	NM-4113-3およびNM-5380-1